

ハイドロフルオロカーボン

対象となる排出活動	算定方法	排出係数		
		区分	単位	値
クロロジフルオロメタン(HCFC-22)の製造	$HCFC-22$ 製造量 × 単位製造量当たりのHFC-23生成量 - 回収・適正処理量		tHFC-23/ tHCFC-22	0.019
HFCの製造	製造量 × 単位製造量当たりの排出量		tHFC/t	0.0066
HFC封入製品の製造におけるHFCの封入				
家庭用電気冷蔵庫	機器製造時の使用量 × 単位使用量当たりの排出量		tHFC/t	0.0025
家庭用エアコンディショナー	機器製造時の使用量 × 単位使用量当たりの排出量		tHFC/t	0.0020
自動販売機	機器製造台数 × 単位台数当たりの排出量		tHFC/台	0.00000068
業務用冷凍空調機器(自動販売機を除く。)	機器製造時の使用量 × 単位使用量当たりの排出量		tHFC/t	0.0020
業務用冷凍空調機器の使用開始におけるHFCの封入	機器使用開始時の使用量 × 単位使用量当たりの排出量		tHFC/t	0.010
HFC封入製品の整備におけるHFCの回収及び封入				
業務用冷凍空調機器(自動販売機を除く。)	回収時残存量 - 回収・適正処理量 + 再封入時使用量 × 単位使用量当たりの排出量		tHFC/t	0.010
自動販売機	回収時残存量 - 回収・適正処理量 + 再封入台数 × 単位台数当たりの排出量		tHFC/台	0.0000014
HFC封入製品の廃棄におけるHFCの回収				
家庭用電気冷蔵庫	機器回収時残存量 - 回収・適正処理量		-	-
家庭用エアコンディショナー	機器回収時残存量 - 回収・適正処理量		-	-
自動販売機	機器回収時残存量 - 回収・適正処理量		-	-
業務用冷凍空調機器(自動販売機を除く。)	機器回収時残存量 - 回収・適正処理量		-	-
カーエアコンの製造におけるHFCの封入	機器製造台数 × 単位台数当たりの排出量		tHFC/台	0.0000035
プラスチック製造における発泡剤としてのHFCの使用				
押出発泡ポリスチレンフォーム	製品製造時の使用量 × 単位使用量当たりの排出量		tHFC/t	0.25
ウレタンフォーム	製品製造時の使用量 × 単位使用量当たりの排出量		tHFC/t	0.10
高発泡ポリエチレンフォーム	製品製造時の使用量 × 単位使用量当たりの排出量		tHFC/t	1
噴霧器(医療用のものを含む。 )及び消火剤の製造におけるHFCの封入				
噴霧器(医療用のものを含む。 )	製品製造時の使用量 × 単位使用量当たりの排出量		tHFC/t	0.027
消火剤	製品製造時の使用量 × 単位使用量当たりの排出量		tHFC/t	0.000020
噴霧器(医療用のものを除く。 )の使用	製品の使用に伴う排出量		-	-
溶剤及び洗浄の用途へのHFCの使用	使用量 - 回収・適正処理量		-	-
半導体素子等の加工工程でのドライエッチング等におけるHFCの使用	使用量 × 単位使用量当たりの排出量 - 回収・適正処理量		tHFC/t	0.30

※ 斜体・下線の量が事業者において把握する量  
 ※ ハイドロフルオロカーボンであるそれぞれの物質ごとに算定

パーフルオロカーボン

対象となる排出活動	算定方法	排出係数		
		区分	単位	値
アルミニウムの製造	アルミニウム生産量 × 単位生産量当たりの排出量	PFC-14 (CF <sub>4</sub> )	t/Al	0.00031
		PFC-116 (C <sub>2</sub> F <sub>6</sub> )	t/Al	0.000031
PFCの製造	生産量 × 単位生産量当たりの排出量		tPFC/t	0.039
溶剤及び洗浄の用途へのPFCの使用	使用量 - 回収・適正処理量		-	-
半導体素子等の加工工程でのドライエッチング等におけるPFCの使用	使用量 × 単位使用量当たりの排出量 - 回収・適正処理量	PFC-14 (CF <sub>4</sub> )	tPFC/t	0.80
		PFC-116 (C <sub>2</sub> F <sub>6</sub> )	tPFC/t	0.70
		PFC-218 (C <sub>3</sub> F <sub>8</sub> )	tPFC/t	0.40
		PFC-c318 (c-C <sub>4</sub> F <sub>8</sub> )	tPFC/t	0.30
		PFC-116使用時, PFC-14の副生	tPFC-14/ tPFC-116	0.10
		PFC-218使用時, PFC-14の副生	tPFC-14/ tPFC-218	0.20

※ 斜体・下線の量が事業者において把握する量  
 ※ パーフルオロカーボンであるそれぞれの物質ごとに算定

六ふっ化硫黄

対象となる排出活動	算定方法	排出係数		
		区分	単位	値
マグネシウムの製造	使用量		-	-
SF6の生産	生産量 × 単位生産量当たりの排出量		tSF6/t	0.017
電気機械器具の製造及び使用の開始におけるSF6の封入	機器製造・使用開始時の使用量 × 単位使用量当たりの排出量		tSF6/t	0.050
電気機械器具の使用	機器使用開始時に封入されていた量 × 単位封入量当たりの年間排出量 × 使用期間の1年間に対する比率		tSF6/t/年	0.0010
電気機械器具の点検におけるSF6の回収	機器点検時の残存量 - 回収・適正処理量		-	-
電気機械器具の廃棄におけるSF6の回収	機器回収時残存量 - 回収・適正処理量		-	-
半導体素子等の加工工程でのドライエッチング等におけるSF6の使用	使用量 × 単位使用量当たりの排出量 - 回収・適正処理量		tSF6/t	0.50

※ 斜体・下線の量が事業者において把握する量